

働く世代の健康増進に関する地元企業との連携事業について

1 目的

健康経営の推進により、**社員の健康度を向上**させたいと考える**地元企業**と「**健幸都市うえだの実現**」を目指す**上田市**が連携して、社内で健康経営を推進するための**人材を育成**し、その人材が**社内**で**実践**することにより、官民あがて**働く世代の健康増進**を図る。

2 背景・経過

＜市側（健康推進課）＞

- ・ 働く世代への健康増進について企業と連携し取り組みたい
- ・ 各企業で社員の健康増進を進めてもらうためには企業の人材の育成も必要

【健康経営懇談会の様子（プレ実施）】

＜企業側＞

- ・ 健康経営の実践方法がわからないので他社の取組を参考にしたい
- ・ 社員の健康増進を担う人材がいない
- ・ 担当者が一人で悩んでいるケースが多いので、相談できる場所が欲しい



↓
令和 6 年度にプレ開催として「健康経営懇談会」を 3 回実施
延べ 46 社/73 人が参加 ⇔ 企業ニーズを把握また運営ノウハウを蓄積

- ↓
- ・ 企業が自主的に健康経営・健康増進を実践することができるよう人材育成等が必要
 - ・ 複数の企業から社員の健康増進・健康経営等の推進に関して**企業連携のためのネットワーク**を構築して欲しいと**健康推進課に要望あり**

3 概要

事業内容	・ 外部講師による研修会（年 3 回程度） ・ 参加者同士による情報交換（年 3 回程度） ・ 出張運動講座（6 社程度） ・ 好事例を紹介した冊子の作成 など	これらの活動をととして、 企業間ネットワークを構築
対象者	既に健康経営を実施している企業、または、まだ取組みを始めていないが健康経営等に興味・関心のある企業の総務・人事・労務担当者を想定	
実施主体	健康こども未来部健康推進課 （協力：産業振興部、市内三商工団体、AREC、協会けんぽ等）	
予算額 （6 月補正措置済）	200 万円（講師謝礼・印刷製本費・委託料等） 財源：新しい地方経済・生活環境創生交付金	

4 期待される効果

- ・ 働く世代や健康無関心層へのアプローチ及び健康増進
- ・ 人材の定着・確保（社員の離職防止を含む）
- ・ 働きやすい職場環境の整備
- ・ UIJ ターン就職の促進（移住等の促進）

5 今後の予定 10 月から「女性の健康課題実践対策ゼミ」（全 3 回）を開講予定

6 その他

健康アプリ「うえいく」の活用による通勤に対する意識・行動変容を促進する取り組み等、地元企業との連携による健康啓発活動をあわせて検討

→社員の健康の他、脱炭素や公共交通の利用促進にも寄与